

臨床研究の名称	線維性過敏性肺炎と膠原病合併に関する研究
研究責任者の所属・氏名	呼吸器内科 部長 馬場 智尚
研究の概要	【目的】 間質性肺疾患（間質性肺炎や肺線維症）には多くの疾患が含まれますが、診断は必ずしも容易ではありません。特に、原因不明とされる特発性間質性肺炎、特発性肺線維症の診断時にはかならず、過敏性肺炎、膠原病の可能性を考慮しなければなりません。また後で膠原病が明らかになってくる場合もあります。この研究では、膠原病を合併あるいは経過中に膠原病を認めた線維性過敏性肺炎（慢性過敏性肺炎）について臨床・画像・病理学的な特徴を明らかにします。 【対象患者】 2007 年 4 月から 2018 年 11 月までに線維性過敏性肺炎（慢性過敏性肺炎）と診断された患者さんの中で、同時に膠原病と診断された、もしくは経過中に膠原病が出現した患者さん 【方法】 日常の診療過程で得られた臨床情報、胸部画像、肺組織などを特定の個人を識別することができない状態の電子データにして、研究主施設である国立病院機構近畿中央呼吸器センターに送ります。呼吸器内科・放射線科・病理・膠原病内科の専門家が集まってこれらのデータを検討します。意義のある結果が得られた場合、学会や論文で発表させていただきます予定です。 【使用する情報】 患者背景（イニシャル、性別、生年月、職歴、喫煙歴、合併症、家族歴等）、診断方法、症状・所見、検査結果（血液、肺機能、血液ガス、6 分間歩行試験、気管支肺胞洗浄）、治療情報、経過、画像データ（レントゲン・CT）、肺病理標本バーチャルデータ等
問い合わせ先	呼吸器内科 部長 馬場 智尚 〒236-0051 横浜市金沢区富岡東 6-16-1 神奈川県立循環器呼吸器病センター 電話番号 045-701-9581 （代表）

2022 年 8 月作成

※ 研究に情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益を生じることはありません。上記の問い合わせ先までご連絡いただければ、その方の情報は本研究に利用しないようにいたします。

※ 問い合わせ先の担当者が不在の場合は、臨床研究室にお問い合わせください。